



クボタ通信 131st
INTERIM

2020.1.1 - 2020.6.30



ON YOUR SIDE

常に世の中視点で未来を「想像・予測」し、
世界に先駆け、課題を「発掘」そして「解決」していく。

10月中旬より

130周年記念株主優待を順次お届けします!!

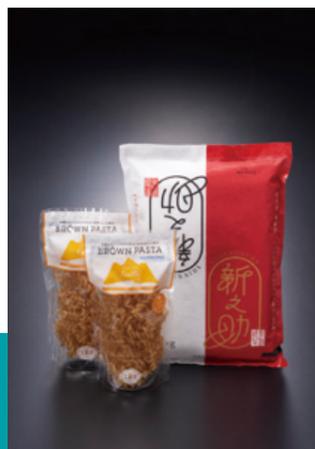


株主の皆様へ

2020年2月、クボタは創業から130周年を迎えました。この節目の年にあたり、記念株主優待を実施いたします。優待品は、「農業の振興・農村地域の活性化と皆様の健康への橋渡し役に」という想いを込めて厳選した玄米フジッリ(グルテンフリーパスタ)と新潟県産のブランド米「新之助」の詰め合わせです。時代を越えて農業の発展に真摯に向き合ってきたクボタならではの優待品を、ぜひご賞味ください。

130周年記念株主優待の概要

対象	2020年6月末日時点の株主名簿に記載または記録された当社株式100株以上保有の株主様
優待品	●玄米フジッリ(パスタ) 150g×2 ●新潟米「新之助」 3kg
発送	2020年10月中旬頃から順次発送予定 ※お米の生育状況により発送スケジュールを変更する可能性があります。
送付先	株主名簿に登録されているご住所



お問合わせ先
〒556-8601 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号
株式会社クボタ 総務部 株式グループ
☎06-6648-2200 営業時間 8:30~17:00(土日・祝日を除く)

クボタが玄米フジッリに込めた想い

「食べて日本の農業を元気にしたい」
日本では年々お米の消費量が少なくなってきました。クボタグループのひとつである熊本玄米研究所では、小麦製品の原料に熊本県産の玄米を代替することで、お米の消費量拡大を目指しています。

栄養が豊富な玄米を、もっと身近な食材に。お米の消費が増え、水田の耕作放棄地の解消や、農業の振興、農村地域の活性化にもつながるように。今回の優待品である「玄米フジッリ」には、クボタのそんな想いが込められています。

私は「玄マイナちゃん」です！玄米ペースト商品の美味しさを伝えてクボタの想いを広げるために活躍しているよ！

株主の皆さんにも美味しく食べてほしいな！

©やなせスタジオ

新潟県産ブランド米「新之助」をご存知ですか？

「大粒の美しい輝きとツヤ」「豊かな甘味とコク」が特徴の「新之助」。丹念に育て、大粒が揃うように栽培工程と出荷基準を徹底的に管理した、こだわりのお米です。炊き上がりの美味しさもさることながら、温め直したときのご飯の美味しさも絶品！クボタグループのひとつである新潟農商在籍のお米の三ツ星・五ツ星マイスター認定者が厳選した、まさに日本の食の未来を切り拓く期待のお米です。

クボタは、これまで日本の農業の課題と向き合いながら、農業の発展に貢献することを考えて事業を行ってきました。これまで培ってきた農業に関する技術とノウハウを活かし、「土作りから刈取りまで」お米作りをサポートしています。

私たちお米マイスター認定者が厳選したお米をお届けします！

ISO22000認証証書

青々とした夏の田んぼの様子

玄米フジッリ・新之助は玄米玄氣堂・新潟農商のホームページからもご購入いただけます。

コロナ後の社会を見据え さらなるイノベーションによって、 「食料・水・環境」分野で 世界に貢献していきます。

株主の皆様には格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。クボタ通信(第131期中間)をお届けするに当たり、ご挨拶を申し上げます。当第2四半期累計(2020年1月1日~2020年6月30日)の業績につきましては、下記のとおりとなりました。

株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社クボタ 代表取締役社長
北尾 裕一

131st First Half Digest

売上高

8,842億円
(前年同期比 -8.9%)

国内
機械部門、水・環境部門、その他の全部門で減収。
海外
建設機械、トラクタ、エンジンが大幅に減少し、機械部門は大幅減収。水・環境部門は増加。

営業利益

817億円
(前年同期比 -26.4%)

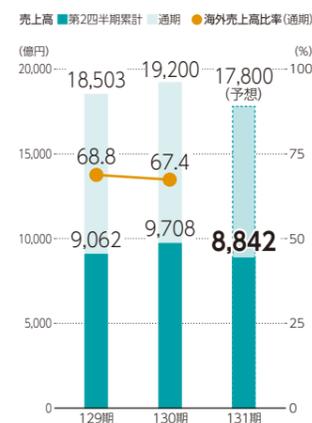
海外での大幅な減収や為替の悪化に加え、2019年第4四半期の大幅な減産に伴い、当期に出荷した製品に含まれる生産工場の損益が悪化したことなどにより減益。

親会社の所有者に帰属する 四半期利益

596億円
(前年同期比 -26.6%)

営業利益の減少により減益。

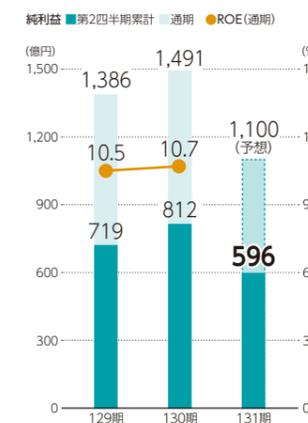
売上高・海外売上高比率



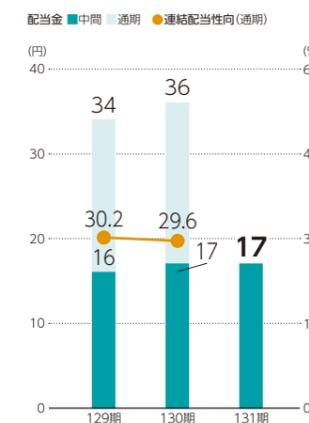
営業利益・営業利益率



親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)利益・ROE



1株当たり配当金・ 連結配当性向



第131期通期業績予想

売上高 **17,800**億円 営業利益 **1,500**億円 親会社の所有者に帰属する当期利益 **1,100**億円

クボタが目指す姿

各分野が相互に連携、作用し合い、そのシナジーが生み出すトータルソリューションを提供

自然との調和

森林・河川を守る



開発中の電動建設機械
排出ガス規制に対応したエンジン

循環型社会の構築

次の循環に送り出す



液中膜
ごみ焼却プラント/灰・熔融プラント



効率的な食料生産

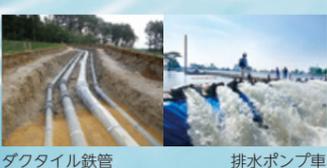
環境にも優しく、人も豊かに



トラクタ
コンバイン

社会インフラの整備

衛生的で快適な暮らしのため



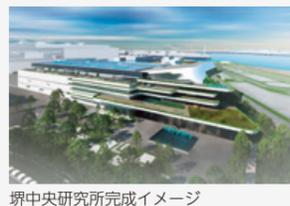
ダクタイル鉄管
排水ポンプ車

基本方針

イノベーションなくして成長なし

将来予想されるグローバルな開発競争に勝ち残るため、研究開発体制を強化いたします。研究開発機能を集約し、Design Process Innovationなどの新しい取り組みによって基幹技術・先端技術の開発強化を目指した堺中央研究所を新設します。グローバルに展開する研究開発拠点の中核を担い、連携をより強化し効率的かつ創造的な開発を推進してまいります。

また、既存の事業領域の枠を超えた、新たな事業・製品・ビジネスの創出を推進する、イノベーションセンターも併せて設立しました。



堺中央研究所完成イメージ

製品機器からトータルソリューションへの事業転換

製品機器の販売や修理、サービスだけでなく、始まりから終わりまで一貫してお客様のビジネスに関わり、アフターマーケットも含めたトータルソリューションの提供に事業をシフトしてまいります。

機械事業本部では、IoTツールを活用し、顧客満足度の向上とアフターマーケット事業の拡大を目指し、水・環境事業本部では、クボタグループの総合力を活かした提案を行い、官民連携や包括案件などの受注拡大を目指します。

利益の極大化と収益性の向上

事業構造が大きく変化する中でも
グローバル競争に打ち勝つ事業体質へ

- ・ 事業領域拡大、シェア向上
- ・ アフターセールスなどの高収益事業の拡大

目指す 姿の実現に向けた重点施策

1

より柔軟でプロアクティブな課題設定

今後の社会や顧客の変化を
にらんだ先端技術や
ソリューションの取り組みを強化

- スマート農業の実現に向けたロボット農機
- 農機・建機の電動化
- クボタスマートシステム(KSAS/KSIS)、IoTプラットフォームの高度化と適用範囲拡大
- スマートフードバリューチェーンの構築
- 熔融技術の活用(循環型社会への貢献)

10年先をにらんだ具体的な
先行開発を推進



福島県双葉町減容化施設
(熔融技術を活用)



コンセプトトラクタ

10年後、20年後の地球・社会環境の変化を予測し、よりワイドで多角的な視点で、社会・お客様の課題を先回りして発掘してまいります。

インドでの市場拡大 そしてアフリカを見据えて

この度、インドのトラクタメーカー-Escorts Limited社に出資いたしました。クボタが保有する先端技術と、Escorts Limited社が持つ生産技術を組み合わせ、より安価で高品質なトラクタを提供するよう進めてまいります。今回の出資を足掛かりに、今後、世界最大級のインド市場の開拓および、周辺のアジア諸国さらにはアフリカでのシェア拡大を目指してまいります。



Escorts Limited社製のトラクタ

2

オープンでイノベティブな技術と ビジネス・スキームの開発

ディープテック(将来社会的に
大きなインパクトを与えるような
要素技術)による新たな価値の創出

- Ag Techスタートアップ企業へ出資
- オランダ・ワーヘニンゲン大学構内にサテライトオフィスを設置
- 米国「THRIVEアクセラレータープログラム」への参加

スタートアップ、農業生産者、研究機関、大学等を含む多数のプレーヤーとの連携をさらに強化し、農作業の省力化・効率化に貢献



リンゴの自動収穫ロボット
(Abundant Robotics社提供)

自社技術だけでなく社外パートナーの技術も積極的に取り入れることで、より革新的な製品開発や新たなビジネスの枠組みを構築してまいります。

社外パートナーとの連携により、「農業」と 「水管理」技術のオープンイノベーションを推進

センサーおよびAI技術に強みを持つ、米国のスタートアップ企業「FarmX, Inc.」に出資いたしました。

ニーズが高まっている「ほ場管理」に着目し、AI技術を用いたデータ採取・解析・予測や、灌漑の自動化、IoTセンサーを用いた作物管理サービスを手掛けており、米国等における農業経営の効率化・収益化に貢献してまいります。



データ管理のイメージ

3

新たなITを活用したDXの推進による トータルソリューションの創造と提供

(DX: デジタルトランスフォーメーション)

ステークホルダーへの情報提供と連携強化

最先端技術を組み合わせ、新製品・
バリューチェーン全体を通じたサービスの提供

- 自動化製品や関連サービスの拡大
- AR(拡張現実)やセンシング技術の活用により多様なデータ情報を生み出して活用

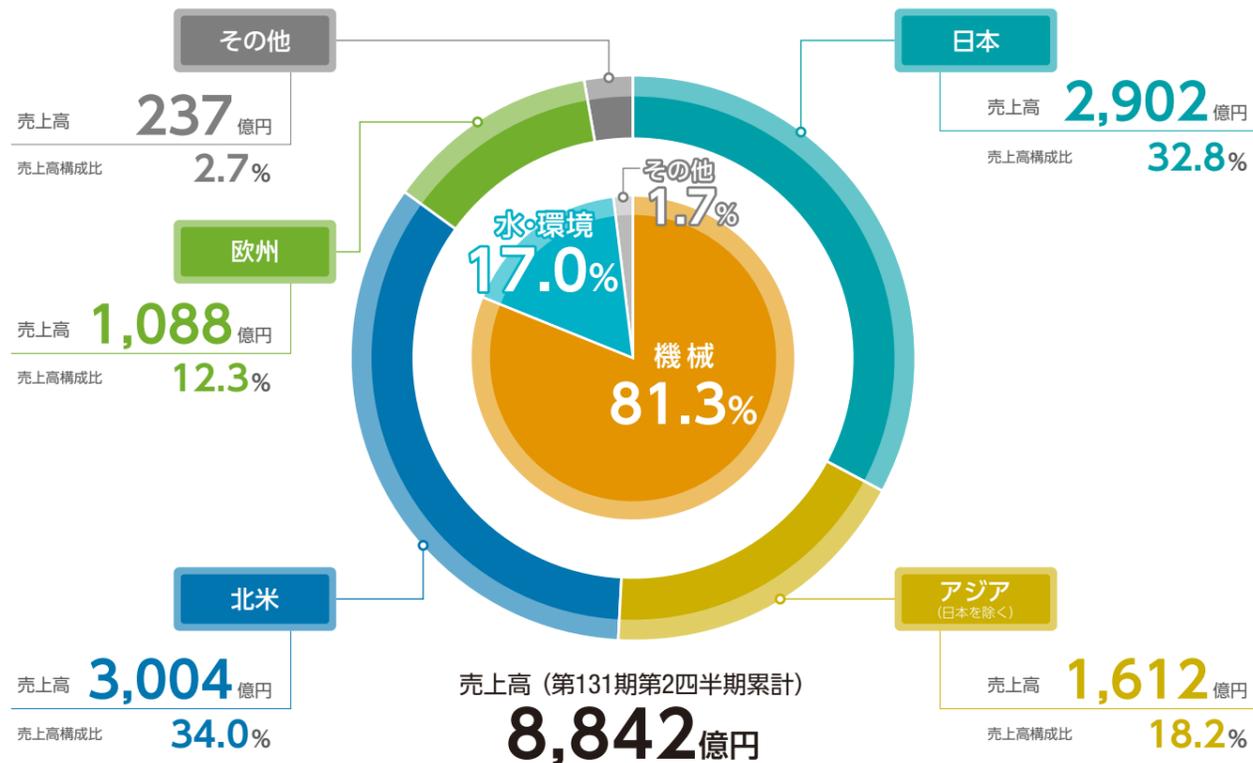
デジタル技術の活用による
生産/業務プロセスの変革

データ・デジタル技術の活用により、行動、知識や「モノづくり」など事業構造自体を変革させることで、トータルソリューションの提供を推進いたします。

DX推進のためマイクロソフトとの戦略的提携を行います

この度、クボタはマイクロソフトコーポレーションと提携し、DXの推進に向け、複数年にわたる戦略的提携を行うことを決定いたしました。初手として、ITインフラやSAPなどの基幹システムをMicrosoft Azureを基盤とするクラウドに移行いたします。この取り組みにより、情報を一元管理し、より効率的に業務を行うことを可能にします。今後も、「食料・水・環境」の分野でAIをベースとした新たなトータルソリューションの提供を進めてまいります。

事業の概況



機械

農業機械および農業関連商品、エンジン、建設機械

売上高	前年同期比
7,190 億円	-10.2%

- 国内：消費増税前の駆け込み需要の反動減や、新型コロナウイルス感染拡大に伴う販売活動自粛の影響により農業機械や農業関連商品が減少。
- 北米：4月以降の小売は好調に推移。一方で、2018年に日本で発生した台風の影響で、一部製品の出荷が前々期から前期にずれ込んでいたことの影響や、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた工場の稼働停止に伴う生産や出荷の遅れにより、建設機械やトラクタが減少。
- 欧州：新型コロナウイルスの感染拡大に伴うディーラーの営業停止や、エンジンのOEM先の減産などにより、建設機械、トラクタ、エンジンともに減少。
- アジア：タイのトラクタが昨年同様水不足の影響や在庫調整により減少。一方で、中国のエンジンや農業機械が経済活動の再開を受けて増加。

セグメント利益	前年同期比
871 億円	-25.0%

■ 値上げ効果や原材料価格の低下などの増益要因はあったものの、国内外での大幅な減収や、当期中に出荷した製品に含まれる生産工場の損益悪化などにより減益。

水・環境

パイプインフラ関連製品、環境関連製品

売上高	前年同期比
1,503 億円	-2.5%

- 国内：パイプインフラ関連製品はダクトイル鉄管などが伸長したものの、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により合成管、空調機器、スパイラル鋼管などが減少したため微減。環境関連製品は福島県双葉町での廃棄物処理施設の建設に伴う売上などが減少。
- 海外：韓国向けの素形材や中国向けの膜システムの売上が増加。

セグメント利益	前年同期比
99 億円	-7.7%

■ 国内での減収やプラント建設コストの増加などにより減益。

その他

各種サービス事業等

売上高	前年同期比
148 億円	-6.4%

セグメント利益	前年同期比
15 億円	-5.7%

“寄り添います”

世界的な新型コロナウイルス感染拡大に対し、クボタによる事業を通じた社会貢献の取り組みをご紹介します。

1 業務用加湿空気清浄機「ピュアウォッシャー」と微酸性電解水を寄贈

新型コロナウイルス感染拡大により前線で日々奮闘する医療機関や自治体の皆さんが安心して働ける環境づくりの支援として、業務用加湿空気清浄機「ピュアウォッシャー」50台の寄贈を進めています。また、消毒用アルコールが不足している状況を鑑み、「ピュアウォッシャー」の機内で生成される「微酸性電解水」を無償提供しています。



ナースセンターでの設置例

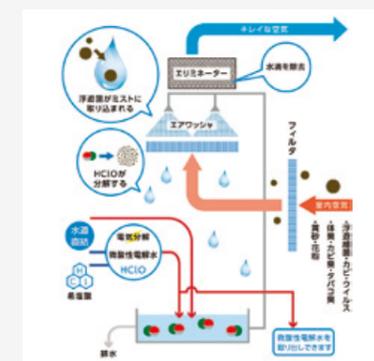
ピュアウォッシャーとは？

“水で空気を洗う”という発想から生まれた空気清浄機で、1台で大空間を除菌・加湿・消臭・空気清浄（除塵）可能です。浮遊ウイルス・浮遊菌ならば10分で99%*抑制することができます。（*試験空間での検証に基づく）

また、ノロウイルスをはじめとした幅広い菌やウイルスを抑制する効果のある、微酸性電解水を機内で生成して取り出すことができます。寄贈先からは、「何度除菌しても手荒れしない」、「子供が遊ぶおもちゃにも安心して使用できる」などのお声をいただいています。

大阪市長から感謝状贈呈

大阪市浪速区役所への「ピュアウォッシャー」寄贈に対し、大阪市長より感謝状が贈られました。区長より、「役所へ来所される区民の皆様の安全を守ることも、職員が安心して働く環境を作ることができた。職員の士気も向上し、区役所の業務を滞りなく実施することができた」と感謝の言葉をいただきました。また、微酸性電解水を毎週約500L提供しており、区内の福祉施設・医療機関・保育所など50カ所以上の施設へ配布されています。

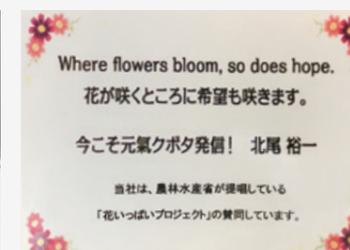


寄贈したピュアウォッシャーの前で感謝状を受ける北尾社長

2 「花いっぱいプロジェクト」に賛同、花卉農家を支援



エントランスを彩る花々が訪れる人の心を癒す



北尾社長からのメッセージ

新型コロナウイルス感染拡大防止により、卒業式・入学式・結婚式など多くのイベントが中止となったため、花の需要が急激に落ち込みました。花卉農家を支援するべく、農林水産省が推進する「花いっぱいプロジェクト」に賛同しました。本年4月、花卉農家から花を購入し、全国約80カ所のクボタグループ事業所へ届けました。従業員からは、「健気に咲く花を見て癒された」、「明るい光となった」などの声が挙がりました。

3 国外での取り組み (代表例)

北米

アメリカ、カナダにおいて、クボタは国土安全保安省などが定義した「エッセンシャル・ビジネス」に定義され、在宅指示下においても事業の継続が認められました。クボタの存在意義、企業活動が社会に不可欠なものであることを再認識いたしました。クボタマテリアルズカナダCorp.では、3Dプリンターで作成したフェイスシールドを、地元の医療機関などに寄贈しました。

アジア

タイのサイアムクボタコーポレーションCo.,Ltd.では、3社共同で、医療機関が使用する人工呼吸器の無償修理を行いました。また、感染者を隔離するための簡易陰圧隔離室や、病院向け無人搬送機を作成し、寄贈しました。クボタ農業機械インド(株)では、トラクタとスプレーヤ（薬剤散布などに使用する機器）を活用し、インド各地で消毒活動を160回以上に実施しました。



クボタマテリアルズカナダCorp.



サイアムクボタコーポレーションCo.,Ltd.

株主様向け 施設見学会の ご案内



当社は、株主の皆様様に事業の取り組みなどの姿勢についてご理解を深めていただくことを目的に、引き続き株主様向け施設見学会を開催いたします。今回ご覧いただく施設は「がっこうのイチゴ園 財田上」です。香川県の登録品種である「さぬきひめ」などのイチゴ狩りをお楽しみいただきます。この機会にぜひご応募ください。

開催日時 2020年 12月16日(水)・17日(木) 両日ともに12:30~16:00 (約4時間 ※バス移動を含む)	場所 香川県 三豊市 集合場所 JR高松駅	応募締切日 2020年9月30日(水) 24時申込分まで	お問い合わせ先 〒556-8601 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 株式会社クボタ 総務部 株式グループ 営業時間 8:30~17:00 (土日・祝日を除く)
---	--	---	---



がっこうのイチゴ園 財田上 概要

2016年、120年続いた財田上小学校は地域の少子化により閉校しました。地域に愛されたこの学校を再び地域のために活用したいという想いと、持続可能な新しい農業経営モデルで地域再生を実現したいクボタの想いが一致し、クボタグループの中四国クボタ運営のイチゴ狩り観光農園に生まれ変わりました。

施設詳細はこちら <http://gakko-ichigoen.com>

新型コロナウイルス感染防止対策に留意して実施いたしますが、今後の状況によっては見学会を中止とさせていただきますので、何卒ご了承ください。

インターネットにてご応募前の確認事項をご覧ください、
ご応募ください。皆様のご応募を心よりお待ちしております。



スマートフォンでもご覧いただけます



ご応募はこちら https://www.kubota.co.jp/ir/sh_info/personal/tour/20-02.html

配当金のお受け取りは、便利な口座振込をご活用ください。

お受け取りには、下記1~3の3つの方法がございます。
2または3でのお受け取りをご希望される場合は、お取引のある証券会社等にお問合わせください。

- | | | |
|--------------------------|----------------------|--|
| 1 郵便局等でのお受け取り | 2 証券口座でのお受け取り | 3 銀行口座等でのお受け取り |
| 「配当金領収証」を持参し、郵便局等で受け取る方法 | 各証券会社の証券口座で受け取る方法 | ご指定の金融機関口座で受け取る方法
(個別銘柄ごとのご指定も可能です) |



ご注意

お支払開始日から満3年を経過した配当金は、お受け取りができなくなりますので、お受け取り漏れのない口座振込を、ぜひご活用ください。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月に開催

基準日 定時株主総会 毎年12月31日
 期末配当 毎年12月31日
 中間配当 毎年6月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行(株)
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行(株) 証券代行部
 tel 0120-782-031(フリーダイヤル)

公告方法 当社ホームページに掲載

上場証券取引所 東京証券取引所

